

有形文化財 建造物／市指定

ひらどはんごようこいおかこいけ

平戸藩御用鯉御囲池【M-12】

安政3年(1856)に建造された藩御用の養鯉池。砂岩の切石で築造され縦20m、横8mの規模がある。藩の御料理方役人松尾氏が管理し、ここで養殖された鯉は早岐本陣や平戸城まで運ばれ、藩主の食膳に供された。市内に残る江戸期の土木建築物として貴重である。保存状態も良好で、池の由緒については傍らの記念碑から明らかである。また、平戸往還に関する遺構としても貴重な存在である。

住 佐世保市田ノ浦町156

交 市営、西肥バス 大塔新田バス停

TEL 0956-24-1111

案 なし

P なし

休 ー

